



議会だより

第55号

子どもの笑顔が未来に続く
幸せ実感都市 木津川

木津川市議会



コロナ支援策を再拡充 本会議・臨時会 2~3

家庭的保育事業の要件緩和 常任委員会 4~6

新型コロナの追加支援策 補正予算特別委員会 8

17人が市政を問う 一般質問 11~19

国旗のもと
市民を守る決意
消防団出初式

支援策を再拡充

10月28日、11月19日に臨時会を開会。議案5件を審議し、全ての議案を可決した。また12月定例会は、12月1日から12月22日まで、22日間の会期で開催。同意7件、議案16件、請願2件、議員提案4件を審議し、請願1件（一部採択）、議員提案1件（一部可決）を除き、同意・可決・採決した。

地域型保育事業の要件緩和

3歳からの連携施設の確保を不要とするもの。

反対討論

連携施設を義務化し、その後わずか4年で「猶予を再度5年間延長」するなど、まさに猫の目行政と言うべきで、そもそも論が欠如している。

酒井 弘一

賛成討論

地域型保育事業において3歳児を受け入れる連携施設の確保を不要とするもので、待機児童の解消と地域の雇用拡大につながり賛成。

大角 久典

賛成多数で可決

（賛成16人・反対3人）

家庭的保育事業等の利用条件の拡充

連携施設の要件緩和に加え保護者の疾病による利用も可能とするもの。

反対討論

理由は地域型保育と基本的に同じ。今でも市内の連携施設が役割を果たしていない事例がある。

条件緩和ではなく、市

は適切な指導をすべきだ。

酒井 弘一

賛成討論

ひとり親家庭で、疲労や精神的・身体的に疾病があり、養育が困難な場合に、居宅訪問型保育が

受けられると付け加えられたことは大きい。

炭本 範子

賛成多数で可決

（賛成16人・反対3人）

次年度への事業展開と感染症関連予算

補正予算第8号の主な内容は、新型コロナウイルス感染症対策の増額等と、新消防庁舎の設計業務に関する負担金等。

反対討論

新消防庁舎は、基礎工事費が増大する可能性がある。土砂災害特別警戒区域に囲まれて、候補地は見直すべき。設計予算計上に反対。

谷口 雄一

賛成多数で可決

（賛成15人・反対4人）

相乗中部消防本部庁舎の移転設計費に反対。

山本 しのぶ

移転場所が悪く、望ましい本部庁舎は期待できない。移転構想の市民への説明も極めて不十分。

酒井 弘一

賛成討論

「書かない窓口支援シス



新消防庁舎建設予定地（城山台9丁目）

止まらぬコロナ

コロナ感染症の長期化への支援策

補正予算第9号の主な内容は、影響を受けた事業者やひとり親世帯・必要保護世帯への追加支援など。

Q 市独自の対策は評価するが、なぜ水道料金を免除しなかったのか。

A ひとり親家庭を中心に考え、水道料金ではなく、5千円のエール商品券の形で全市民に行き渡るようにした。

Q 年内に支給できるものは。

A ひとり親世帯臨時特別給付金（1世帯5万円、第2子以降1人3万円）、児童扶養手当受給世帯臨時給付金（児童・生徒1人5万円）、必要保護児童・生徒臨時特別援助費（児童・生徒1人5万円）。

全員賛成で可決



ライトアップされた海住山寺（元年10月）

山本議長、森本隆議員、倉克伊議員、高岡伸行議員、兎本尚之議員に対する問責決議

提出者 酒井 弘一

賛成者 長岡 一夫

宮嶋 良造・福井 平和
山本しのぶ

高味議員から「問責決議」の動議が出され、賛成者があり成立した。その後開かれた議会運営委員会では問責決議案が追加日程として確認された。

（内容は7ページ参照）

第3回臨時会 10/28

文化財の魅力発信に2020万円

補正予算第7号の内容は、恭仁宮跡を舞台とした古典芸能と現代アートのコラボ、海住山寺・岩船寺・神童寺のライトアップ等により文化財の宝庫である市の魅力発信を行う等。

Q 取り組みと日程は。
A スマホを活用した恭仁宮の復元等（AR）を考えている。

2月20日から28日の期間での事業実施を予定している。

全員賛成で可決

固定資産税の還付

地方税法で、本来非課税とすべき建物に誤って長年にわたり課税していたことが判明。過誤納還付金を計上。

Q 固定資産税や、それ以外の税の見直しはしたのか。

A 固定資産税は3年に一度の評価替え。市民税は毎年チェックしている。

全員賛成で可決

第4回臨時会 11/19

人事院勧告による職員の期末手当引き下げ

国家公務員に準じて、期末手当を0・05月分引き下げる。

Q 正規職員と会計年度職員の人数は。また、影響額は。

A 正規職員507人、会計年度任用職員632人。1人当たり年間約1万9千円の減額となる。

Q 職員給与は2%カット中で2つの減額。どういった検討をしたのか。

A 臨時措置の給与カットと人勧は、目的が異なるものと認識している。

反対討論

市職員は給与2%カットを継続。コロナ感染拡大で地域経済と市民生活は深刻。市民の命と暮らしを守り奮闘する職員に冷や水を浴びせるもの。

宮嶋 良造

賛成討論

労使が合意し、労働基本権制約の代償措置である人勧を準用した改正で、これが公務員制度に対する市民の信頼を得ることに繋がっていく。

福井 平和

賛成多数で可決

（賛成15人・反対4人）

議員・市長等特別職の期末手当引き下げ

議員、市長、副市長、教育長、水道事業管理者の期末手当を0・05月分引き下げる。

いずれも全員賛成で可決

地域福祉基金の活用範囲を拡大

総務文教委員会

12月7日、委員会を開会し、議案4件、請願2件を審査した。

全議案可決
請願2件不採択(うち1件は1部採択)

地域福祉基金は保健福祉施策へも

旧木津町準財産区特別会計の補正

Q 条例で、運用益金の使途は、社協ボランティア事業やその他地域福祉事業と規定されているが、

今後の基金収益の用途は、また収益を充てる事業等も改正すべきでは。

A 高齢者施設の建設事業償還金の補助等に充当してきた。今後は幅広い活用を考え、改正は基金全体を見直す際に検討したい。

全員賛成で可決

Q 地元の財産処理委員会の開催は。また土地売却の件数と売却単価は。

A 委員会を開催し、市で一般競争入札により売り払った。6件入札し、落札単価は立地条件により、1㎡当たり約7万円から12万円となっている。

全員賛成で可決

教育条件と子育て環境を求める請願

請願署名数は、2839人。請願者2人が意見陳述後、請願者に対する質疑、自由討議を実施。

Q 20人学級になると教員が倍必要。コロナ対策は間仕切りアクリル板やオンライン学習でも対応できるのでは。

A (請願者) 現状でも教員は足りない。10年後を見据えて、20人学級へ計画を立て、段階的に増やしていくことは大切。

反対討論

○少人数学級は国の議論に任せるべき。給食費の一律無償化にも反対。
○体育館エアコン整備は多額の費用が必要。計画的に進めていくべき。

賛成討論

○少人数学級は身体的距離確保に必要。貧困家庭も多く給食費は無償化を。

請願3項目のうち「学校体育館・講堂のエアコン設置」は賛成多数で採択。その他は不採択。

被爆国としての役割を国に求める意見書の請願

請願者1人が意見陳述後、請願者に対する質疑、自由討議を実施。

Q 日本がオプザーバー参加する意義は。

A (請願者) 核の厳しさを知っている日本が参加し発言することは、非常に意義が大きい。

反対討論

国の安全保障環境が厳しさを増す中、慎重に見極める必要がある。

賛成討論

本市は平和都市宣言を行い、唯一の被爆国の責任としても賛成すべき。

可否同数で委員長採決により不採択。
(請願内容は9ページ参照)

報告案件

教育委員会

城山台小学校増築工事概要

○スケジュール

第2体育館工事

(3年7月～4年3月)

校舎増築工事(Ⅱ期)

(4年4月～5年3月)

城山台小学校「特定地域学校選択制」の応募状況

申請15人、対象希望校

7校。



城山台小学校の校舎増築現場(Ⅱ期工事)

家庭的保育 事業等の 連携要件再緩和

厚生委員会

12月8日、委員会を開会し、
議案8件を審査した。

全議案可決

家庭的保育事業等の条例 改正

Q 今回の改正理由に「保育・教育が提供されるよう必要な措置を講じる」とあるが課題は。

A 地域型保育事業は、2歳までの子どもを預かり、3歳児からの連携を一定要件の下で運用してきた。今回、連携施設の要件が不要となった。今後児童数が増えた場合の実態を把握し、検討を進めるべきと考える。

Q 市は連携施設を義務付ける必要性をどのように考えているのか。

賛成多数で可決

連携施設は、本来あるべきで、接続要件が不要となる改正には反対。

反対討論

Q 3歳になり保育園に移ったケースで連携施設以外へ行かれた方は、希望にあう接続だったのか。

A その通りだと考える。

家庭的保育の設備運営を 定める条例

Q 市が認めた場合、3歳児からの保育園等施設との連携が不要となる。

施設側は運営しやすくなるが、接続時に連携施設を持っていないことで、保護者の不安をどのように払拭するのか。

A 接続時には、市が利用調整加点することにより、基準に従い市町村が運用を図らなければならぬと考えている。

反対討論

先ほどと同じく、連携施設の要件が不要となる改正には反対。

賛成討論

居宅訪問型保育が保護者の疾病等に対応可能となることに賛成。

賛成多数で可決

主任介護支援専門員の 制度改正

Q 市内21事業所の管理者は主任介護支援専門員資格を取得しているのか。

A 17事業所は既に取得済み。4事業所についてもあと数年で取得予定。

介護保険補正予算

Q 介護保険保険者努力支援交付金は、どういう主旨で交付されるのか。

A 介護予防と健康づくり事業の取り組みについて評価され交付されるものである。

Q 努力支援交付金812万円は他市と比べてどう評価するのか。また、今後の取り組みは。

A 医療介護連携、認知症取り組み等に対し評価されるもの。今後は介護予防事業や健康づくり事業、他課との連携を図る。認知症予防の啓発にDV作成等を検討中。

全員賛成で可決

Q 支援専門員の資格取得期間が6年延長される内容だが、これにより、介護の質が下がることにならないのか。

A あと数年で資格取得して、事業所を続けられる緩和措置で、資質を下げるものではない。

反対討論

制度改正するより、ケアマネの待遇改善が必要と考える。

賛成討論

人材を確保することが目的で、6年間の猶予を設けたことを評価。

賛成多数で可決



城山台の小規模保育施設（かもめ保育園）

上下水道会計の 補正予算を審議

産業建設委員会

12月10日、委員会を開会し、議案2件を審査した。

全議案可決

公共下水道事業会計 補正予算

4月の人事異動に伴い人件費の整理を行ったため、収益的収支で326万円の増額。
資本的収入では、448万円増額、資本的支出で105万円の減額。

改善策は。また未接続への対応は。

A 公企業会計化による経営の透明化や、ストックマネジメント計画を策定し、老朽した資産への更新費用の平準化などに取り組んでいる。接続率が向上するよう継続して取り組む。

Q 下水道課の職員数と人件費が増えた関係は。

A 職員数は12人で変動はないが、上下水道部長が下水道課長を兼務することとなったため増額となった。

Q これまで行った経営

の減額などにより収益的収支475万円の増額。

水道事業会計 補正予算

全員賛成で可決

負担金の増額や人件費

の減額などにより収益的

配水及び給水設備改良費などの減額から資本的支出565万円減額。

Q コロナ禍で水道使用量は増えているのか。

A 春先は外出自粛により使用量は増えたが、年間トータルでは人口増に伴い、当初予想量より少し増える見込み。

全員賛成で可決



上下水道部庁舎（吐師）

組 合 議 会 報 告

新消防庁舎設計予算計上

（相模中部消防組合）

11月13日、定例会開会。同意1件、認定1件、議案3件、報告1件を審議。

Q 盛土部分に建築するのか。消防庁も指摘する本来は避ける部分になぜ建設するのか。
A 地盤強化に努める。

Q 貸室が今後廃止の方角だが、コロナの影響か
A 建設後45年経過したため、4年度で廃止。研修会の利用等は減少。

全員賛成で認定

元年度決算は、収入14億7770万円、支出14億3508万円。

11月27日、臨時会開会。議案1件を審議。

元年度特別会計決算は、収入2343万円、支出2065万円。差引278万円の黒字。

期末手当を0・05月分引き下げる。

Q 市町村への交付金が5年間続いているがどのような事業か。

2年度一般会計補正予算は、新消防庁舎基本設計・実施設計業務委託料として2億6802万円を計上。

賛成多数で可決
元年度決算を認定

（広域事務組合）

Q 消防本部庁舎常備消防力適正配置調査の結果は城山台10丁目等となっているのに、なぜ9丁目に建設するのか。

11月13日、定例会開会。認定2件、議案2件を審議。

全員賛成で認定

大谷処理場の改良工事完成に伴い、し尿処理分担金の負担割合を3年度から変更するもの。

A 調査結果は目安であり、その結果を含め、場所を検討し選定された

元年度決算は収入4億5679万円、支出4億4511万円。差引1168万円の黒字。

全員賛成で可決

11月27日、臨時会開会。
議案1件を審議。

期末手当を0・05月分
引き下げる。

Q 職員定数は何人か。
業務量はどうかだったのか。

A 条例定数は5人。実
数は3人で、コロナ禍で
業務は大幅に増えた。

賛成多数で可決

コロナ禍で頑張っている
総合医療センター

(山城病院組合)

11月18日、定例会開会。
承認3件、同意2件、認
定2件、議案3件を審議。

感染症業務に従事する
職員に特殊勤務手当とし
て最大4000円(日額)
を支給する条例改正。2
年2月6日から適用する。

全員賛成で承認

元年度病院会計決算は
収入76億5395万円、
支出76億5010万円で
約385万円の黒字。内
容は医師・看護師の増員
による給与費や化学療法
などの材料費が増加。

全員賛成で認定

元年度老健やましろの
決算は、収入5億138
7万円、支出5億274
2万円で約1354万円
の赤字。内容は特養への
入所や病院への入院など
による退所者が相次いだ
ことによる利用率が低下
し、療養収益などが減少。

全員賛成で認定

打越台環境センター解体
撤去進む

(環境施設組合)

11月20日、定例会開会。
承認1件、認定1件、議
案4件を審議。

元年度補正予算第1号
は、1億9216万円減
額で総額6億6254万
円。打越台環境センター
解体撤去費7441万円
減など。

全員賛成で承認

元年度決算は、収入6
億6254万円、支出6
億5191万円で、差引

実質収支額1063万円。
賛成多数で認定

打越台環境センター解
体撤去工事変更契約。当
初設計になかった杭30本
撤去の追加4355万円
増額。工期を3月31日ま
で延長。

全員賛成で可決

笠置町議選に伴う役員
改選

(加茂笠置組合)

11月25日、臨時会開会。
笠置町議会議員選挙に伴
い役員の改選。

同意1件を審議。

監査委員に向出健氏(笠
置町)

副議長に田中良三氏、
議会運営委員に松本俊清
氏、坂本英人氏(いずれ
も笠置町)を選出。

全員賛成で同意

全員賛成で選任

問責決議の内容

提出者から、「全国市
議会議長会から、感染拡
大防止の観点から委員会
謝罪を求める。」提案、
等の他都市への行政視察
などの適切な対応を求め
る通知が2回あった。議
会としても趣旨を踏まえ、

会派・委員会の管外の研
修はせずに感染症対策を
重視する行動をとること
が確認された。

山本議長
可否同数となり副議長採
決により可決
(賛成9人・反対9人)

第三波が懸念され、12
月定例会を直後に控えた
11月16日・17日の中の
「れいわの会」の東京へ
の政府要望は、軽率で無
責任なものである」と説
明があった。

森本隆議員、倉克伊議員
可否同数となり議長採決
により否決
(賛成9人・反対9人)

問責決議案は、「議長、
議員

高岡伸行議員、兎本尚之

議長、
議員
賛成少数により否決
(賛成8人・反対9人)



ドライブスルー方式発熱外来のPCR検査
(京都山城総合医療センター)

新型コロナウイルスの追加支援策

補正予算特別委員会

12月11日、18日に委員会を開会。
合わせて4億4299万円増額し、382億333万円とするもの。

補正予算第8号

瓶原を移住促進特別区域に

Q ①事業費の概要と実施主体は。②今後の事業

継続や拡大はあるのか。

A ①瓶原地区において移住者の受け入れ体制づくり、お試し住宅の改修、空き家の家財整理等支援する。②3年度、府条例が延長予定。



「都府移住・交流フェアin大阪」の木津川市ブース（元年9月）

「書かない窓口」の導入

Q 書かない窓口支援システムを導入する効果は。

A 転入・転出・転居等の届け出を何度も書かなくてもよくなる。主な効果は、市民の待ち時間の短縮、人件費の削減など。

相楽中部消防組合への追加負担金

Q 相楽中部消防組合の構成市町村の分担割合は。

A 新消防庁舎建設の基本設計・実施設計の事業費2億6802万円のうち、緊急・防災減災事業債等が本市での適用となるため2億6558万円を負担。残りを3町村で負担。

今回の補正は、一般財源分を計上。

城山台小増築の設計変更

Q 設計変更の内容は。

A 増築Ⅱ期工事の校舎を5教室から9教室に。第2体育館の2階に児童クラブを設置する。

反対討論

相楽中部消防分担金は、木津西出張所の廃止と建設場所の問題がある。

賛成討論

コロナ対策や消防本部移転新設の分担金は市民の生命を守るため重要。

賛成多数で可決

補正予算第9号

ひとり親世帯への再支援

Q 特別給付金（1人目5万円、2人目以降3万円）の対象世帯数は。

A 母子家庭は558世帯、父子家庭は23世帯。

妊婦特別給付金の拡充

Q 新たに対象となった方は。

A 2年4月28日以降に転入し、3年3月31日までに出産予定の妊婦。

コロナ融資対象事業者

支援金

Q 支援金額10万円の根拠と対象者は。

A 給付金額は他市を参考にした。コロナ感染症の影響により金融機関からの融資制度を受けた事業者は10万円を給付。申請期間は、3月12日まで。

全員賛成で可決

補正予算第8号の主な事業

- ・ 書かない窓口支援システム導入（債務負担行為）…2100万円
- ・ 相楽中部消防組合負担金（新消防庁舎の設計業務）…6420万円

補正予算第9号の主な事業

- ・ 児童扶養手当受給世帯臨時給付金……………1975万円
- ・ 準要保護児童・生徒臨時特別援助費……………4275万円

委員長		副委員長		委員		委員	
炭本 範子	西山 幸千子	玉川 実二	谷口 雄一	酒井 弘一	大角 久典	福井 平和	伊藤 紀味枝
倉 克伊	高味 孝之						

請願

子どもたちのためにゆきとどいた教育条件と子育て環境を求める

請願者 木津川市いきいき子育てネットワーク
紹介議員 西山幸千子
山本しのぶ

請願項目

- ① 20人程度の学級編成を可能とする教員増を。
- ② 体育館、講堂にエアコン設置を。
- ③ コロナ禍の保護者の経済的負担軽減のため給食費補助を。

賛成討論

感染症対策や教育の質向上のためには少人数学級が望ましい。教師が一人一人の児童生徒にじっくりと向き合える20人学級を実現すべきで賛成。

山本しのぶ

35人学級を進めると明

言した国に対して、府議会でも30人学級を求める意見書を提出した。

市民の願いを応援するのが地方議会の役割だ。

西山幸千子

反対討論

エアコン設置は賛成だが、7年度までに公立小学校で35人学級が実現する見通し。20人程度の学級は、教員の充足等が困難であり反対。

玉川 実二

教員の定数改善は、実現に向けた課題を国で協議中。小中学校体育館へのエアコン設置は、普通教室等への設置が平成30年度に完了して間がない。

福井 平和

項目別採決の動議が提出され、賛成多数で可決

- ① ③は賛成少数で不採択 (賛成4人・反対15人)
- ②は賛成多数で採択 (賛成15人・反対4人)

被爆国としての役割を求め国に意見書を

請願者 木津川市未来会議

紹介議員 山本しのぶ
西山幸千子

請願項目

核兵器禁止条約、1月発効の決定に際して、被爆国としての役割を果たすことを国に求める意見書を提出すること。

賛成討論

核兵器禁止条約は核兵器を違法化し完全廃絶の道筋を明記。唯一の戦争被爆国の政府が締約国会議にオブザーバー参加する意義は大きい。

宮嶋 良造

本市は、非核平和都市宣言のまちである。次世代に核兵器のない平和な世界を残すためにも、国にオブザーバーとして参加を求めるべきで賛成。

山本しのぶ

反対討論

核兵器廃絶の目標は同じだが、安全保障を考えた場合に核兵器禁止条約参加には課題がある。オブザーバー参加に慎重な政府見解を支持し反対。

森本 隆

賛成多数で採択

(賛成10人・反対9人)



意見書

安全措置」を法に明文化すること等を求めるもの。

全員賛成で可決

防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める

提出者

森本 隆

賛成者

酒井 弘一・柴田はすみ
福井 平和・山本しのぶ

請願が採択されたことを受けて意見書を提出。

提出者

西山幸千子

賛成者

森本 茂
山本しのぶ・福井 平和

全員賛成で可決

唯一の戦争被爆国としての日本が締約国会議や検討会議に参加し、核廃絶の議論を拾い上げ、相互架け橋の役割を果たすために、国にオブザーバー参加を求めるもの。

空家等対策の推進に関する特別措置法等を国に求める

提出者

高味 孝之

賛成者

森本 隆
酒井 弘一・柴田はすみ
福井 平和・山本しのぶ

賛成多数で可決

(賛成10人・反対9人)

市内でも増加している空き家に対して必要最低限の措置を講じる「緊急

採 決 結 果		議案名(第4回定例会)																	
		議案名 (第4回臨時会)	山本議長、森本隆議員、倉克伊議員、高岡伸行議員、 兎本尚之議員に対する問責決議																
		議員名	会派名	職員の給与に関する条例の一部改正	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	一般会計補正予算第8号	木津川市の子どもたちのためにゆきと環境を求めよう	国に対して小中すべての学年で20人程度の学級編成が可能になるよう教員定数の改善を強く求めてください	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で家が閉じ込められ、子どもの教育環境が劣化する事態が起きている。保護者の経済的負担を軽減するための給食費の補助をしてください	地域の避難場所としても使われている学校の体育館・講堂にエアコンを入れるってください	核兵器禁止条約の1月発効の決定に際し、被爆国としての役割を今こそ果たすことを国に求める請願書	核兵器禁止条約の1月発効の決定に際し、被爆国としての役割を今こそ果たすことを国に求める意見書	山本議長に対する問責決議	森本隆議員に対する問責決議	倉克伊議員に対する問責決議	高岡伸行議員に対する問責決議	兎本尚之議員に対する問責決議	
賛否の分かれた議案のみ掲載 賛成＝○ 反対＝×																			
退席＝△ 欠席＝空白																			
議長は採決に加わらない																			
除斥＝当事者のため審議に参加できない																			
議	員	名	会	派	名														
玉川	実二	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
兎本	尚之	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	除斥
谷口	雄一	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
森本	隆	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	除斥	×	×	×
高岡	伸行	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	除斥	×	×
伊藤	紀味枝	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×
倉	克伊	れい	わ			○	○	○	○	×	○	×	×	×	×	除斥	×	×	×
森本	茂	和	み			○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
長岡	一夫	和	み			○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
炭本	範子	和	み			○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
高味	孝之	和	み			○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○			
酒井	弘一	共	産	党		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
西山	幸千子	共	産	党		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮嶋	良造	共	産	党		×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大角	久典	公	明	党		○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
柴田	はすみ	公	明	党		○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
福井	平和	み	や	こ		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
河	靖子	み	や	こ		○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×
山本	しのぶ	無	会	派		×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山本	和延	議	長			－	－	－	－	－	－	－	－	除斥	×	×	－	－	
採 決 結 果					可決	可決	可決	可決	不採択	採択	不採択	採択	可決	可決	否決	否決	否決	否決	否決

れいわ=れいわの会 和み=和みの会 共産党=日本共産党木津川市議員団 みやこ=みやこ創世会 無会派=会派に属さない議員

令和3年 第1回(3月)定例会予定

月	日	曜 日	会 議 ・ 委 員 会	場 所
2月	17日	水	議会運営委員会(議会招集告示)	全員協議会室(5階)
	24日	水	本会議(開会) 招集・提案説明・質疑・委員会付託等	議場(6階)
	25日	木	本会議 (予備日)	議場(6階)
3月	3日	水	本会議 会派代表質問	議場(6階)
	4日	木	本会議 会派代表質問	議場(6階)
	5日	金	総務文教常任委員会	全員協議会室(5階)
	8日	月	厚生常任委員会	全員協議会室(5階)
	9日	火	産業建設常任委員会	全員協議会室(5階)
	10日	水	補正予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	11日	木	本会議 一般質問	議場(6階)
	15日	月	本会議 一般質問	議場(6階)
	16日	火	本会議 一般質問	議場(6階)
	18日	木	予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	22日	月	予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	23日	火	予算特別委員会	全員協議会室(5階)
	24日	水	予算特別委員会(予備日)	全員協議会室(5階)
	25日	木	議会運営委員会	全員協議会室(5階)
	26日	金	本会議(閉会) 議案採決等	議場(6階)
	29日	月	本会議 (予備日)	議場(6階)

- ・ 日程については、変更になる場合があります。
- ・ 本会議初日の1週間前に議会運営委員会が行われ日程が確定します。
- ・ インターネットで市議会の生中継をご覧ください。新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにもぜひご利用いただきますようお願い申し上げます。
- ・ 議会日程の他、今までの本会議の模様や会議録について、市のホームページ(市議会)から閲覧いただけます。



市内の農産物、加工品を生産者から生活者に届ける「木津川のみのり」

Q 災害時、市民に向けて避難誘導が可能なLINE公式アカウントを開設すべきだ。緊急時に備えて早期に導入し、登録者を増やす考えは。

A 政策監 既存の情報発信ツールの課題等を整理していきたい。

開設に向けて課題を整理中

LINE公式アカウントの開設を

Q 市内生産者の収入安定のためにも、地元野菜を学校給食に活用する地産地消の取り組みは進んでいるのか。

A 教育部 新たに生産者が納入する方法をJAや「農」で頑張る協議

地元産給食食材の進捗は

Q 来年度から上狛小と城山台小でコミュニケーション・スクール制度がスタートする。保護者と地域住民が、地域でどのような子どもたちを育て

地域とともにある学校を



無会派

山本ののぶ

A 教育部 学校と地域住民が自主的・自発的に子どもたちの支援を行う制度と理解している。

一般質問

17人が市政を問う



<http://www.kizugawa-city.stream.jfit.co.jp/>

議会中継
スマホに対応



インターネットで市議会の生中継や録画配信がご覧いただけます。

木津川市議会

検索

空き家条例制定へ向け パートⅢ

条例の準則等を参考に対応する

Q 今後、本市でも空き家は増えると考え、行政代執行に向け訴訟等に対応すべく条例の必要性を以前から提言し、取り組んできたが進捗状況は。

A 副市長 3年度から条例施行する予定。日本全体が人口減少に転

じており、空き家も増える可能性は高い。難しい事案も想定し、条例の準則などを参考にまとめる。

Q 市長の見解は。

A 市長 条例を制定すること、抑止力に繋がるのでしっかり対応



れいわの会

高岡 伸行

する。

平和学習に広島へ

Q 被爆から75年が経った。戦時中の体験をいかに子どもたちに継承するかが大切では。

A 教育部 平和の尊さを継承することは教

育の基本。

Q 秋に行われた修学旅行は、コロナの影響で各校学習先が違った。1908年から伊勢方面だが、見直す機会と捉え、校長会で意見交換すべきでは。

A 教育部 平和記念資料館で学ぶ事は非常に有効。新しい学習先を選考する学校があり、課題等話し合いは校長間であるものと思う。

A 教育部 平和記念資料館で学ぶ事は非常に有効。新しい学習先を選考する学校があり、課題等話し合いは校長間であるものと思う。



広島で平和学習の体験をしては



カラー舗装された城山台（7丁目と10丁目の交差点）

通学路の危険個所にカラー舗装を

事故の発生や現場の状況で判断

Q 市道や通学路の危険箇所について。

①木津小前の土手に柵を。②城山台から木津中への自転車通学が危ない。道路にマークを。③スーパードラント前の交差点は飛び出しが多く大変危険。カラー舗装を。④城山台に2カ所新しくカラー舗

装がされたが、経緯と今後は。

A 総務部・建設部 ①堤防には防災の観点から、柵等は設置できない。グリーンライン、除草、見守りに対応。②ピーク時は500人。通学の時間帯分散や路面標示も含め、通学路安全推進会議



公明党

柴田はすみ

で検討。③府民公募型で要望。④人身事故が多発。府や警察と協議する。

ワクチンの個別通知を

Q 子宮頸がんワクチンは対象者の年齢制限があるので、個別通知で情報提供すべきでは。

A 総務部 窓口相談等、丁寧に対応し支援していく。

高齢自治会への対応は

Q 高齢化する自治会をどうするか。

A 総務部 窓口相談等、丁寧に対応し支援していく。

A 健康福祉部 2年11月に高校1年生に通知した。3年度は中学生相当の方に個別通知する。

Q 南山城会から楽慈会に事業譲渡した介護施設は、退職者が増えサービス低下に繋がっている。①職員数はどうなったか。②府の監査もあった。経営悪化を知ったのは。③途中で元気もりの委託先を変えた理由。

A 健康福祉部 ①以前の事業者では195人。現在は154人。②平成25年に府から市へ監査の権限が移ったが、書類に問題はなく把握できなかった。③2年度のみ途中の変更で、3年度は今後の調整となる。

Q ①国基準ではない待機児童数は。②要支援児童の申し込み人数と傾向は。③城山台小の放課後児童クラブは教室不足では。

A 教育部 ①現在は78人。3年度は528人の要例はある。

誰でも利用できる安心の介護を
全て継承できる事業者を選んだ



日本共産党

西山幸千子

待機児童の現状は

申し込み。②10人が加配希望。同数で推移している。③児童数の増加に伴い増築。全10教室で受け入れ可能。

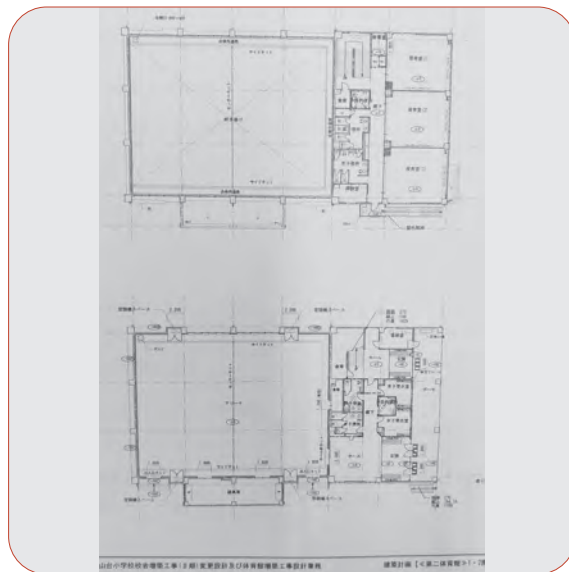
育英資金交付金の充実を

Q ふるさと納税等で、交付基金を増やすべきでは。

A 市長・政策監 今後の検討が必要。



2年9月から事業者がかわった介護施設



1階にプールを作り3階建てにしては(城山台小第2体育館設計図)

城山台小第2体育館にプールを

3階建ては避難に安全の懸念あり

Q ①計画戸数3520戸の85%の建築根拠は。あと約640戸建つと試算できるが。②8年には1855人の児童数では。③特別支援学級、特別教室は最大で何教室か。④ふたば学舎を全学年の使用にしては。⑤児童クラブは最大何人受け

A 教育長・教育部 ①8年度に85%の入居想定。最終的には90%の建築も考えられ、児童数の

最大は8・9年度。②8年度には1800人後半も想定。③現在6学級が10学級になる可能性も。現在9教室を13教室に予定。④2・3年生と教職員員の独立体制のため。⑤450人を見込み、第2体育館の2階に併設。⑥有事の際避難に懸念。



和みの会

森本 茂

市民からの声

Q ①幼稚園の預かり保育を18時までに。②リフレッシュ預り月2回を無制限に。③週4回14時まで預かりを。④年少児にも給食を。

A 教育部 ①④利用状況とニーズで、方向づけを検討する。

コロナウイルス対策条例の制定を

状況をみて検討する

Q

条例の必要性を次の点から問う。①新型コロナウイルス感染症緊急対応行動計画の中には、職員がすべき対応等が記されている。市民全体にも必要ではないか。住民一人一人が身を引き締めなければならない。②国では法改正の議論が

進んでいない。国が涉る公助であれば市がルールを作るべきだ。③不当な差別的な言動、心理的に外傷を与えてはならない。

A **健康福祉部** 国の基本的対処方針や専門家会議の提言、府の対応内容に基づき、全庁的に取り組んで来た。他市等

確認し検討する。



和みの会

炭本 範子

市もスマート農業を

Q

国では農業用ドローン普及計画を定め、農薬散布面積の拡大を目指している。①今年は害虫のウンカが発生した。農業従事者の高齢化があ

A **市長・マチオモイ** ①ほ場整備は今が最後のチャンスであり成功させたい。②国の設備導入支援、府の導入補助、市では20万円を上限に機械導入費の支援がある。

る。省力化や農薬散布等に活かせるドローンを使用しては。②支援策は何かあるのか。



農業用ドローンの普及を

今こそ災害に強いまちづくりを

事業の早期完成を目指す

Q

近年、自然災害が頻発しており、災害対策の強化が必要である。①3月議会、木津合同樋門の排水能力の強化として、毎分400トに増強するため、排水ポンプの設置を検討しているとの答弁であった。進捗状況は。②木津駅東の排水

A **市長・建設部** ①関係機関協議ならびに測量・設計を進めている。12月に詳細設計を発注した。施設配置等を決定し、3年度に必要な用地確保を行い、事業の早期完成

課題と今後の考えは。③各地域のタイムラインの取り組みの進捗状況は。



れいわの会

伊藤紀味枝

児童虐待を許さない社会

Q

①児童虐待の実態は。②子育て家庭の孤立化を防ぐには。

A **健康福祉部** ①元年度202件、継続通告件数は348件。②子育て世代包括支援センター「宝箱」等の設置、相談できる体制づくりや地域での見守りが防止に繋がっている。



さらなる強化が必要 (木津合同樋門)

コロナ禍による学習の遅れを防げ 履修すべき学習内容をほぼ回復

Q 学習指導に専念できる環境づくりのために、人的支援制度の活用を。

A **教育部** 消毒作業等を目的としたスクールサポートスタッフを全小中学校に配置し、コロナ禍における心のケアにあたる心の居場所サポ

Q ターも適正に配置した。学習の遅れに対する到達度は。

A **教育部** 休校中は、全小中学校合同で動画を作成し、また中学校はそれぞれの学校で作成した。再開後は長期休業の短縮、行事の精選、7



れいわの会

谷口 雄一

国土強靱化で人命を守れ

Q 南海トラフ巨大地震等、未曾有の大災

害が懸念されている。事前防災の考えから、市の取り組みと関係団体との連携を強化しては。

A **総務部** 業務継続計画で応急対策や非常時優先業務を実施し、早期再開の体制づくりを計画している。現在67の関係機関や団体と災害支援協定を締結しており、平時からの連絡体制の確認と、防災訓練などの機会を捉えて連携していく。



消毒作業をするスクールサポートスタッフ(全小中学校に配置)



幼児教育無償化により応募者が減少(高の原幼稚園)

DX事業の電子図書館の進捗は

奈良市と事業開始の協議中

Q 国のデジタル庁創設に合わせて市の体制を強化すべき。地方創生臨時交付金を活用した市のデジタル事業の進捗は。

A **市長・教育部** ①2月末までに1人1台のタブレットを配備する。技術サポートは、専用ヘルプデスクを設置する。②奈良市と共同で準備している。③市のスマート化実現のためにICTの高いスキルを持った専門人材を雇用する。

Q 学校施設の個別施設計画は。

A **総務部・教育部** ①現時点で将来8校の小中学校が統廃合の検討が必要。地域代表、保護者、学識経験者等で検討する組織を考えている。②高の原幼稚園は募集に対して応募が22%となった。③現在は企業誘致を考えている。



れいわの会

森本 隆

学校施設の統廃合検討は

城陽井手木津川線の早期着手を

市域は未着手 継続して要望する

Q 城陽市・井手町域は測量に着手。市内の着工はいつ頃になるのか。

A 建設部 市域は現在未着手。引き続き早期着手を要望。

Q 府道枚方山城線の東への延伸は、棚倉駅周辺のまちづくりや災害時の避難道路として重

要な幹線。早期の事業化を望む。

A 建設部 命を守る道路と考え、府と連携協議していく。棚倉駅周辺は土地利用を検討する地域と位置付ける。

Q 都市計画マスタープランで駅周辺は都市拠点地域と位置付けて



れいわの会

倉 克伊

周辺土地の活用を考えていく。

Q バイパスに隣接する田護池周辺を市民の憩いの場に整備する計画の内容は。

A 建設部 具体的な案はこれから。

Q 樺井・上粕東部は多くのため池や水路がある。管理も難しく、整備が必要と考えるが。

A 建設部 受益者や関係農業団体と整備を検討したい。



府道枚方山城線を東に望む（山城町平尾）



巨大な土砂の山が消えた消防署予定地（城山台9丁目）

誰もが納得できる消防移転計画を

基本設計後さらに説明

Q 中部消防組合は庁舎移転の設計予算を

決めた。①3カ所で開催された市民説明会でどんな声が出たか。②市の地域長会議でも意見があった。市はどう対応するのか。③移転予定の土地は、市が予定した面積より3倍に拡張。なぜか。どう

確保するのか。

A 総務部 ①救急車両の到着の遅延に関する不安、建設地選定の疑問など。②鎮守の森への影響、ヘリの発着、住民説明会など。③北側緑地の竹林を伐採し、あわせて地滑り防止工事等で拡張

する。



日本共産党

酒井 弘一

Q 市長など責任者が出席しなかったことは問題。説明会の対象地域も不十分。土地は盛土しないと面積を確保できない、都計審での答弁は間違い。

A 副市長・総務部 他

めて造成する。当然経費を考えて進める。

給与カットを返済せよ

Q 職員の期末手当を減額した。ならば、3年間続けた職員の給与カットを返済せよ。

A 市長・市長室 職員の給与カットは議会の同意を得た。組合の同意は得ていないが、返済しない。

健全な自治体経営の推進について

第3次行財政改革など推し進める

Q 「脱ハンコ」電子申請プロジェクトの進捗状況は。

A 総務部 市民の負担軽減につなげるとともに業務の見直しや効率化を図る。3年4月1日から全庁的に実施。

Q デジタル化をどのように進めるのか。

A 政策監 「木津川市スマート化宣言」の中、キャッシュレス決済やテレワークなどの導入を進める。また、3年度任用予定のCIO補佐官を中心に自治体のデジタル化を推進する。

Q 市における創造的な事業の取り組み状況は。

A 総務部 問題解決力を発揮する職員の育成により、一人一人が創意工夫し事業を推進。持続可能なまちづくりに取り組んでいきたい。



れいわの会

玉川 実二

Q 歳入を増やすための政策について、市の考えは。

A 総務部 企業誘致の促進に加え、民間貸し付けによる駐車場運営など、財源確保に努めた。

新たに企業版ふるさと納税と自治体クラウドファンディングを重点的に取り組みたい。



窓口業務改善のデジタル化イメージ



渋滞する木津駅東ロータリー

JR木津駅東口の渋滞解消は

認識しているが拡張工事はしない

Q ①人口増を予想して建設されたのか。②専用のロータリーの建設の考えは。③アプリを導入して利用者を誘導しては。④朝の通学・通勤時間帯にバスの本数を増やしては。⑤自動運転バスを導入する考えは。

A 建設部 ①人口増を想定して建設。②現状維持でいく。③利用者が携帯やメールを活用するなどの対応を。④利用状況が減少する中で、増便は難しい。⑤各自治体で実証実験されているバスについても研究していきたい。



公明党

大角 久典

防災・減災対策を前へ

Q ①マイタイムラインの導入の考えは。②段ボールベットやテントは足りているのか。③マンホールトイレの設置を増やす考えは。④避難情報に混雑回避アプリの導入は。⑤避難所としての

体育館へのエアコン設置の考えは。
A 総務部 ①各自自主防災組織が地区タイムラインを作成している。②不足の場合は、災害支援協定団体から物資供給を受ける。③簡易トイレと併用に備える。④HPや防災情報メールを活用して発信していきたい。⑤避難所としての体育館へのエアコン設置の考えはない。

コロナ感染を抑え暮らしを支えよ

必要な支援策を臨機応変に実施

Q ①介護施設等でPCR検査を定期的に行う。②高齢者のインフルエンザ予防接種を無料に。③給食費の補助、図書の新設・改良や白線の塗り直しを府の制度の活用で。信

A 副市長他①症状のある方が迅速に検査を受けることが重要。

Q 信号機の新設・改良や白線の塗り直しを府の制度の活用で。信

ごみ分別と減量を



日本共産党

宮嶋 良造

号機のない横断歩道には横断旗を。

A 総務部 府民協働型インフラ保全事業をもっと活用する。要望があれば横断旗を設置する。

Q ①最初の3年で20%減量は達成できないのではないか。②ごみ減量提案が減ったが。③指定袋の強度を増すことやレジ袋兼用にばら売りは。④市民部①今年度は1人1日20g増えた。当初の目標値の達成は難しいが、減量の取り組みを進める。②ごみ減量と基金の活用と市民の協働を進める。③強度は適正、ばら売りは検討する。



横断旗が無くなったままの横断歩道



紙芝居「雨水のぼうけん」より主人公のユウちゃんの探検風景

天理加茂木津線における諸問題

府に毎年要望活動を実施

Q 府道44号天理加茂木津線は、加茂地域に暮らす人々にとって生活道路として必要不可欠な道である。次の点について改修・拡幅の実施を早急に。①辻地区から岩船寺の間の狭隘道路の改修・拡幅の見直しは。②加茂町大野整備区間の

工事着工の見直しは。

A 建設部①大変重要な道路であると認識をしております。毎年、府に要望をしている。②2年度は用地測量。今後のスケジュールは、用地の確保、4年度から工事着手予定である。

紙芝居で森林を学ぼう



みやこ創世会

河口 靖子

Q 本市は森林が多数点在し、特に加茂地域の水道水は地下水を活用している。

A 市長 森林をいかに守っていくか、水がいくというところが本当に分かりやすい紙芝居だと思っただけで、利用できるところから活用したい。

市民全員に森と水の関係を楽しく学んでほしい思いから、「雨水のぼうけん」の紙芝居を環境教育

Q 上粕駅玄関にスロ
ープの設置を。
A マチオモイ 現在、
JR・府とバリアフリ
ー化を協議中。

Q 両駅窓口の業務時
間を現行の3時間か
ら拡大できないのか。
A マチオモイ 切符販
売手数料収入の範囲

Q 認知症になっても
安心なまちづくり条
例の制定を。

認知症条例の制定を

上粕・棚倉駅の乗降客増加策は バリアフリー化など協議中



みやこ創世会

福井 平和

A 健康福祉部 認知症
は他人事ではないと
いう意識が高まっている。
まずは市の取り組みを周
知し、支援体制を整備し
ていく。先進地の条例を
調査研究する。

Q 3年度の税収見通
しと扶助費の動向は。
A 総務部 固定資産税
などの軽減措置や法
人市民税の税率改正もあ
り、相当厳しいと見込む。
扶助費は年々増加傾向
で、2年度決算見込みか
ら、3年度もさらに伸
びを見込む必要がある。

コロナ禍の新年度予算は



広がる「トビイロウンカ」の害虫被害

農業者の若手担い手確保へ 関係機関と連携し取り組み

Q 耕作放棄地や離農
家農地の有効活用の
取組みは。
A マチオモイ 京力農
場プラン作成の中で、
担い手に優良農地を集
積・集約できるよう関係
機関と連携し取り組ん
でいく。

Q JA担当者を中心
に担い手農家への訪問
活動の取り組みは。
A マチオモイ JAや府
普及センターと市農
業活性化協議会を設け、
営農面などのサポートに
ついて情報共有を図り、
必要な支援の検討を行う。

Q 希望する高齢者に、
抗原・PCR検査料
金を補助して重症者の増
加を抑える考えは。
A 健康福祉部 症状の
ある方が、安定した
検査を受けることが重要
と考える。検査料金の補

高齢者の検査補助を



和みの会

長岡 一夫

Q 妊婦の方に安心し
て通院や外出をして
もらうために、特別給付
金10万円とセットでタク
シー券の配布をしては。
A 健康福祉部 妊婦特
別給付金10万円を支
給しており、タクシー代
金等に利用していただき
たい。

妊婦にタクシー券を

助は考えていない。



バリアフリー化と有人業務時間拡大を（JR上粕駅・棚倉駅）

わたしの意見

このコーナーへの投稿を
お待ちしております。(220字以内)



中森 啓之 さん
(兜台)

中部消防木津西出張所の 廃止は納得できない

「相築中部消防組合消防本部新庁舎建設に係る説明会」に参加しました。
当日、消防本部新庁舎建設で本部署及び出張所の再

編で木津西出張所を廃止するとの説明でした。理由は「建物の老朽化、職員・車両等の集約配置で効果的な運営」等でした。
「2万人以上の市民をカバーする西出張所の廃止は困る」「説明会で住民の意見を聞いてから決定すべきである」などの発言が相次いで出されました。これは、住民の安全を軽視したりストライクではないでしょうか。



川口 和彦 さん
(南加茂台)

「支援共助」の輪の 広がり

南加茂台地区は少子高齢化が進む中、高齢化率が50%を超え、支援共助の取り組みが求められています。
人間関係が希薄な現代社

会において、日頃からのご近所や身近な地域での住民同士の支え合いが大切だと考えています。
現在、共助会のグループが、高齢者世帯や病弱な方の植木、生垣の剪定、空き地の草刈りの活動をされています。これらの活動を南加茂台全域に広められたらと考えています。
それには、支援共助の輪の広がりを市や議会も支援いただければ幸いです。



栗崎 由香理 さん
(山城町平尾)

子どもと共に 自然を感じられるまち

木津川市は、すぐ近くで自然を感じられる所が素敵だと思います。私は「子どもは緑豊かな環境でのびのび育って欲しい」と思い、

木津川市の環境に惹かれて、秋に京都市から引っ越してきました。子どもたちは毎日、街中にはいなかった虫や草花を観察して楽しんでいます。まだ、春夏を木津川市で過ごしていませんので楽しみです。
子育てに関しては、子どもの医療費が中学校3年生まで減免される等、制度面も充実していて感謝しています。今後の発展も期待しています。

編集後記

コロナ禍で何事にも不自由を強いられ、日常生活が一変した1年でした。
市内でも既に百人以上の方が感染されるなど、一刻も早い収束を祈るばかりです。
今年は、3・11東日本大震災から10年の節目を迎えます。巨大津波と原発事故という未曾有のあの情景は忘れることはありません。
苦難を乗り越え、平穏で希望ある未来に向かって出発

です。
議会だよりもコロナ禍の先を見据え、愛読いただけるよう工夫して参ります。

福井 平和

広報編集委員会

委員長	柴田 はすみ
副委員長	森本 隆
委員	玉川 実二
委員	森本 尚之
委員	大角 久典
委員	西山 幸千子

お知らせ

3月定例会は2月24日(水)からはじまります。
詳しい日程は、10ページをご覧ください。

議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局まで一報ください。

議会事務局直通

TEL 0774-75-1240

FAX 0774-72-8952

E-mail gikai@city.kizugawa.lg.jp